# 平成27年度実施事業調査シート

## ■ 基本事項（事業の位置づけ）

| No. 30 | 項目名 | いじめ防止対策推進費 | 主要な施策の成果 ページ | 7<br>95 | 担当部署 | 教育委員会事務局　学校教育課／総務部　総務課 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 予算科目 | 会計 | 1 | 一般会計 | 総合計画体系 | 分　野 | 教育・青少年／行財政マネジメント |
| | 款 | 10/2 | 教育費／総務費 | | 基本方針 | 児童・生徒の支援体制の充実／市民との情報共有の推進と公正の確保 |
| | 項 | 1/1 | 教育総務費／総務管理費 | | 施　策 | 生徒指導・教育相談体制の整備／情報提供・情報公開の推進 |
| | 目 | 3/2 | 教育指導費／文書広報費 | 当初予算における区分 | | 新規施策・拡大施策・重点施策・その他 |
| 事務事業 | 407/024 | 生徒指導推進費／文書法規事務管理費 | | ↑該当するものを○で囲んでください | | |

## ■ 事業概要（実施内容）

| | |
|---|---|
| 事業の背景 | （事業開始の背景は？実施に至った経緯は？）<br>いじめ防止対策推進法の規定に基づき、草津市いじめ防止基本方針を策定した。いじめはどの子にも、どの学校にも起こりうるという認識のもと「いじめを許さず見逃さない子ども」の育成に努め、次代を担う子どもが安心・安全な教育環境下でたくましく生きる力を育んでいけるようにするためには、その阻害要因となるいじめをなくす取組を継続して展開していかなければならない。 |
| 事業の対象 | （事業の対象、範囲となる人や物は何なのか？）<br>市内各小中学校 |
| 事業の目的 | （この事業によって対象をどのような状態にしたいのか？）<br>児童生徒が安心して学習その他の活動に取り組むことができるように、学校の内外を問わずいじめが行われないようにする。 |
| 事業の内容（取り組み） | （どういった仕事の内容を、どのような手法・やり方で実施したのか？）<br>・市いじめ問題対策連絡協議会、市立学校いじめ問題調査委員会を開催する。<br>・各学校に設置している学校問題対策委員会への心理・福祉等の専門家の参画を図る。<br>・学校の事情や実態に応じて、いじめ等問題行動対策アドバイザーの派遣を行う。 |

## ■ 予算・決算状況

| | 当初予算の状況 | | | | | 決算の状況・実績 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 内訳・詳細 | 補記に記入 | | | | | 補記に記入 | | | | |
| 事業費（千円） | 合計 | 国県 | 市債 | その他 | 一般財源 | 合計 | 国県 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 予算・決算額 | 2,693 | | | | 2,693 | 1,983 | | | | 1,983 |
| 前年度比 | 256% | | | | | 506% | | | | |
| ◆「当初予算額」と「決算額」の増減理由（事業の進捗状況等） | 市立学校いじめ問題調査委員会について、予算10回分に対して、開催が3回であったため。<br>再調査案件がなかったため。 | | | | | | | | | |
| ◆平成26年度事業費（千円） | 合計 | 国県 | 市債 | その他 | 一般財源 | 合計 | 国県 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| | 1,052 | | | | 1,052 | 392 | | | | 392 |

■ 事業所管部署による評価

| | 評価 | 項　　目 | 評価の理由・評価に関する説明 |
|---|---|---|---|
| 必要性 | 4 | 市民ニーズが高い | 子どもたちが主体的に考え、判断し、いじめ撲滅に向けて他者と協力して行動する力の育成は、学校教育において不可欠である。 |
| | 4 | 市の他の政策よりも優先的に実施すべきである | |
| | 4 | 対象および内容が類似する事業がない | |
| 妥当性 | 1 | 法令により実施することが義務付けられている | いじめの早期発見、早期対応、防止等のための具体的な活動・実践の方途を見出すことが妥当である。 |
| | 4 | 法令に定められた市の責務を具現化して実施する事業である | |
| | 4 | 上位計画に明確に事業が位置づけられている | |
| | 4 | 国・県・民間の類似サービスと重複していない | |
| | 4 | 市民の基本的生活の維持・確保に必要な事業、または内部事務である | |
| 効率性 | 4 | 他の手法に比べて効率のよい事業手法である | 子どもの状況や学校の事情に応じて、専門家からの助言やアドバイスをもらうことで、効率の良い事業展開を図ることができる。 |
| | 4 | コスト削減の余地はない | |
| | 4 | 受益者一人当たりのコストは適正である | |
| | 4 | 受益者負担や補助の割合に問題はない | |
| 継続性 | 4 | 事業を継続することで、さらなる効果が見込まれる | 学校だけに任せるのではなく、関係機関との連携を図り、社会全体で取り組むことにより、いじめ等問題行動の防止に資することができる。 |
| | 4 | 所期の目的を達成しておらず、引き続き実施する必要がある | |
| | 4 | 社会状況の変化に対応した事業内容である | |
| 成果 | 4 | 当該年度の事業目的を達成できた | 子どもたち自らがいじめ問題解決に向けて取組、いじめ等の問題行動を解消していこうとする意識や行動、規範意識の醸成を図ることができた。 |
| | 4 | 受益者の評価が得られている | |
| | 3 | 費用対効果が大きい | |

↑ 次の4段階により該当する数値を記入してください。

（4.よく当てはまる。 3.およそ当てはまる。 2.あまり当てはまらない。 1.ほとんど当てはまらない。）

■ 事業実施効果および課題、将来展望

| | |
|---|---|
| 事業実施効果 | 市いじめ問題対策連絡協議会、市立学校いじめ問題調査委員会を開催し、学校・地域・家庭・関係機関との連携を図ることができた。各学校で、いじめ事案が発生した場合は学校問題対策委員会を開催し、専門家からのアドバイスや助言をいただき対応することで、早期対応、早期解決することができた。また。いじめ等問題行動対策アドバイザーを派遣した学校では、平成26年度、暴力行為16件、乱暴・けんか11件であったが、平成27年度は、暴力行為8件、乱暴・けんか4件と校内での問題行動の件数が減少した。 |
| 事業に対する市民の意見、反応 | 取組後（平成27年度）に行った児童生徒向けアンケートで「学校が楽しい」との回答が91．6％となり、前年度の90．8％を上回る結果となった。 |
| 事業の今後の課題、将来展望 | 市においても、いじめの認知件数は増加傾向にあり、いじめ防止に向けた取り組みは、地道に続けていくことが必要である。今後もいじめの防止やいじめの早期発見、いじめ等に係る総合的かつ効果的な対策を推進して行く。 |

※平成28年度の予算措置

| 予算額（千円） | 合計 | 国県 | 市債 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 2,751 | | | | 2,751 |
| 27年度比 | 102% | | | | |
| 積算根拠 | 補記に記入 | | | | |

※　当該事業が平成27年度に終了した場合は、当該事業に代わって措置した予算や関連予算を記載してください。

■ **補記**　※ 各項目の枠内に記入しきれないときは補記欄に記入してください。その際は当該枠内に「補記に記入」と記してください。

予算決算状況

| | ≪H27当初予算≫ | ≪H27決算≫ | ≪H28当初予算≫ |
|---|---|---|---|
| ○市いじめ問題対策連絡協議会開催費 | 114 千円 | 67 千円 | 111 千円 |
| 内訳 | | | |
| 報償金 | 39 千円 | 20 千円 | 39 千円 |
| 旅費 | 30 千円 | 7 千円 | 30 千円 |
| 消耗品費 | 24 千円 | 24 千円 | 24 千円 |
| 食糧費 | 5 千円 | 0 千円 | 2 千円 |
| 使用料及び賃借料 | 16 千円 | 16 千円 | 16 千円 |
| ○市立学校いじめ問題調査委員会開催費 | 626 千円 | 126 千円 | 626 千円 |
| 内訳 | | | |
| 報酬 | 325 千円 | 78 千円 | 325 千円 |
| 旅費 | 245 千円 | 8 千円 | 245 千円 |
| 消耗品費 | 24 千円 | 23 千円 | 24 千円 |
| 食糧費 | 16 千円 | 1 千円 | 16 千円 |
| 使用料及び賃借料 | 16 千円 | 16 千円 | 16 千円 |
| ○学校問題対策委員会開催費 | 475 千円 | 380 千円 | 541 千円 |
| 内訳 | | | |
| 報償金 | 475 千円 | 380 千円 | 500 千円 |
| 消耗品費 | | | 25 千円 |
| 使用料及び賃借料 | | | 16 千円 |
| ○いじめ等問題行動対策アドバイザー派遣費 | 1,411 千円 | 1,410 千円 | 1,406 千円 |
| 内訳 | | | |
| 保険料 | 11 千円 | 10 千円 | 6 千円 |
| 委託料 | 1,400 千円 | 1,400 千円 | 1,400 千円 |
| ○市いじめ再調査委員会開催費(総務課予算) | 67 千円 | 0 千円 | 67 千円 |
| 内訳 | | | |
| 報酬 | 65 千円 | 0 千円 | 65 千円 |
| 食糧費 | 2 千円 | | 2 千円 |
| 合計 | 2,693 千円 | 1,983 千円 | 2,751 千円 |